

夏の選手権大会は開催

ホーイズリーグは一切の暴力、暴言を禁止しています



ほっと情報

（公財）日本少年野球連盟は6月6日（土）午後1時から大阪市浪速区の連盟本部会議室で令和2年度第6回全国プロック長会を開催した。主な議題、報告事項は以下の通り。

①新型コロナウイルス禍影響による損金アンケートの件
中谷会長、吉岡会計部長が中止となった上半期報告。

②リポビタンカップ第51回選手権大会に関する件
▽第14回ジャイアンツカップ全日本中学野球選手権大会が5月27日、正式に中止決定、来年も開催予定であることを岡・東日本プロック長が報告。

（公財）日本少年野球連盟は6月6日（土）午後1時から大阪市浪速区の連盟本部会議室で令和2年度第6回全国プロック長会を開催した。主な議題、報告事項は以下の通り。

①新型コロナウイルス禍影響による損金アンケートの件
中谷会長、吉岡会計部長が中止となった上半期報告。

②リポビタンカップ第51回選手権大会に関する件
▽第14回ジャイアンツカップ全日本中学野球選手権大会が5月27日、正式に中止決定、来年も開催予定であることを岡・東日本プロック長が報告。

各種大会開催（練習試合）運営に関するガイドラインについて

（公財）日本少年野球連盟 企画運営部部長大富肇（新型コロナウイルス感染拡大防止対策）

連盟主催大会、地区大会及び練習試合を行うにあたり、以下の事項による対策を講じる事を運営の基本とし、連盟通達及び各地域の状況、各会場、球場の対策方針に従い行うこととする。

尚、大会運営役員、審判、参加チームスタッフ、選手、保護者の全てに於いて当日の検温（37.5度以下）並び体調に異常が無いか確認をし、各自出来る限り2人以上の距離を取りマスクを着用し密集しないようにする。

①大会開会式、閉会式を禁止とする。表彰式は最低限の人数、時間で簡素に行う。

②（1）大会運営方法

- 運営（球場）責任者、及び運営役員3名
- 放送1～2名記録1名グラウンド整備等運営補助者5名程度
- 室内本部は必要最低限の者とし、屋外（スタンド）とする。
- 試合間隔は試合時間含め3時間を取り密にならないよう運営する。
- 試合ベンチはグラウンド内にもスペースを広げ、防球ネット等で安全対策を行い密度が高くないように設置する。
- チーム到着時、帰途時の挨拶は「無し」としメンバー表等の提出のみとする。
- 試合前審査は審査証確認及び道具審査のみとし、代表のみが立ち会う。また試合前のメンバー表交換の集合は球場責任者、審判、監督、主将で行う。
- 接待は「無し」とし飲料（個別ペットボトル）、弁当等は1ヶ所に準備し各自で取りに行くこととする。
- 本部席、ベンチ、トイレに消毒液、または手洗い用ハンドソープを設置し、試合終了後、ベンチを消毒する。
- 試合会場入りは1時間前とし、試合終了後は速やかに会場より退出とする。
- *大会主催者は検温計、ハンドソープ、消毒液、ダスタークロス等の準備をする。

（2）試合に関して

- 打席、守備につきとき以外はベンチ内に於いてはマスク着用とする。
- 指示、掛け声は飛沫が飛ばないよう大声を出さず行う、またメガホンは禁止とする。
- 試合開始、終了の挨拶は声を出さず礼のみで行う。
- 捕手は防具を白ら着用し補助者を使わない。
- 審判はマスク着用し判定コールは大声を出さずジェスチャーを大きく行つてジャッジをする。
- *マスクの着用は熱中症等のリスクが高くなる為時間を取るなど配慮する。

（3）参加チームについて

- 会場入り可能チーム構成、人数はベンチ入りの代表、監督、コーチ、マネージャー、選手20（25）名以内及び保護者の応援はマスク着用し観客席にて2人以上の間隔を取り声を出さず見学のみとする。
- チームの飲料等は個人水筒、専用ペットボトルで行い、チームのジャグ等を禁止とする。またチーム役員、監督等の接待も禁止とする。
- 昼食を取る場合対面にならないよう2人以上の間隔を取り会話せず最低限の時間で済ませる。また他チームとの必要外の接触は避ける。
- 大会会場へは1時間前以上早く入らない。また試合終了後は速やかに帰途に着くこと。
- 選手移動については全ての車両に於いてこまめな換気を行い密閉、密集、密接にならないよう注意する。
- 宿泊に於いては一人一部屋、室内でのミーティングをしない。食事の時は対面、密集にならないよう会話せず済ませる。
- *大会（試合）に参加するにあたり、チームの基本的な対策及びハンドソープ、消毒液など備品は自チームで行い、選手、スタッフ、保護者の管理はチームで責任をもって行うこととする。

以上大会のガイドラインであります。各チームは参加選手、保護者にはよく説明を行い、同意、承諾を得ての上で参加活動をお願いいたします。

*チームからの参加及び活動の強制は禁止致します。

尚、大会開催中に於いても感染状況が悪化及び行政の指導が出た場合大会及び試合を打ち切る場合があります。

*ガイドライン運用にあたっては各球場施設の使用制限がまだ掛けられているところが多くあると思います。（例：グラウンドとトイレのみの開放本部室等スタンドの付帯設備の使用禁止等）

各地域の使用制限等を確認し、無観客、昼食場所の使用など球場ごとにガイドラインの運用の制限部分の指示をよろしく願います。



プロック長会で選手権大会開催を決めた中谷恭典会長（左は工藤真一副会長）

14時から大阪市中央区のホテル日航大阪にて開催されることになった。

③第21回鶴岡一人記念大会に関する件
橋高・中四国プロック長が呉市との交渉など現状を報告。当初開催予定だった8月22、23日が夏休み日程の変更により移動、宿泊状況などが困難となったため協議の結果、今年度開催は断念し令和3年度の呉市開催へ延期とすることが決まった。

④賛助会に関する件
坂田賛助会制度部長が5月31日現在の賛助金合計が約357万円であることを報告した。

⑤定款、細則の改正に関する件
堀内総務部長が来年度の施行を目指して総務部会を中心に顧問弁護士とも相談しながら進めていく方針を説明して了承を得た。

⑥50周年関連事業に関する件
惣田プロック担当役員が今年度は伊地知前理事待遇が支部長代行として

事務局長が永年表彰者（腕時計）、全チーム（ロ入り）キャリーバック、全選手（ロ入り）ジャージ（ペン）各記念品の進捗状況を説明した。

⑦全国審判会議に関する件
安広審判委員長が8月8日に大阪シティ信用金庫スタジアムで全国審判会議を開催する予定を報告。熱中症対策で6人制を採用、マスクを支給することが承認された。

⑧中九州支部分割に関する件
坂田・九州プロック長が7月1日付で熊本県支部（東支部長、小1、中8チーム）と大分県支部（有田支部長、中9チーム）に分割することを報告した。

⑨鹿児島支部長に関する件
惣田プロック担当役員が今年度は伊地知前理事待遇が支部長代行として

運営の中心になることを説明して了承された。

⑩奈良県支部長に関する件
工藤・関西プロック長が9月1日付で鍵田支部長が就任することを説明して了承された。

△報告事項▽
◎脱退 熊本菊池北Bが5月23日付で。代表、監督らの適任者不在が原因。
◎高校在籍調査 エクセルファイルによる調査票送付の締切は6月30日。

◆6月度・連盟の動き
3日 会計部会開催
5日 プロスペクト社が来盟
6日 第6回全国プロック長会開催
12日 BLN編集会議開催
15日 BBL社が来盟
20日 ライセンス委員会開催
25日 報知新聞大阪本社・佐野代表らが来盟

自粛中もやる気は変わらずが1位

アンケート結果

ホーイズリーグ6月号で募集したアンケート第2弾の回答結果が発表された。結果は以下の通り。

【設問①】チームの活動自粛で野球に対するモチベーション（やる気）は変わりましたか

「変わらない」が63%、「下がった」が29%、「上がった」が8%ありました。

【設問②】自粛期間中、チームメイトと連絡をとりましたか

「はい」が87%、「はい」が87%で、ほとんどの選手が仲間との情報共有した模様でした。

【設問③】自粛期間中、1日の個人練習の時間は「1時間未満」が50%、「1時間以上3時間未満」が43%でした。外出や、ご協力ありがとうございました。

【設問④】チーム活動が再開した時に一番やりたいこと、やりたかったことは

打撃練習	13%
守備練習	10%
投球練習	11%
練習試合を含む実戦	56%
その他	6%

1. 長引く（長引いた）活動自粛で野球に対するモチベーション（やる気）は変わりましたか

上がり	8%
下がり	29%
変わらない	63%

2. 自粛期間中、チームメイトと連絡をとりましたか

はい	87%
いいえ	13%

3. 自粛期間中、個人練習は一日何時まで行っていましたか

1時間未満	50%
1時間以上3時間未満	43%
3時間以上5時間未満	7%
5時間以上	0%

4. チーム活動が再開した時に一番やりたいこと、やりたかったことは

打撃練習	13%
守備練習	10%
投球練習	11%
練習試合を含む実戦	56%
その他	6%